

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 069	提案機関名 農業技術センター北相地区事務所
要望問題名 雪害に強いパイプハウス等施設の低コスト補強対策技術の確立	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 2月の記録的な降雪で、相模原市ではパイプハウス等農業用施設に多くの被害が発生した。支援対策の利用等により、原状復帰が進められているが、今後の雪害等に備え、低コストで効果的なパイプハウス等の補強対策が求められている。 ついては、雪害に強いパイプハウス等の低コストで効果的な補強対策技術の検討をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター②畜産技術センター③水産技術センター④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部野菜作物研究課
対応区分	実施   ②実施中   ③継続検討   ④実施済   ⑤調査指導対応   ⑥現地対応   ⑦実施不可		
試験研究課題名    (①、②、④の場合)			
対応の内容等 平成26年2月の大雪は、県内の農業用施設に対して甚大な被害を及ぼしました。雪対策としては、支柱を入れることや一時的に暖房するなどにより雪の滑落を促すなどの対策がありますが、一定以上の大雪ではこれらの対策にも限界があり、抜本的な対策をとる必要があります。 しかしながら、当県は毎年大雪が降る地域では無いため、雪対策について先行して技術開発を行っている他県の研究機関の研究成果及び現在現地で行われている積雪対策をふまえて、情報提供と調査指導させていただきます。			
解決予定年限	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内		
備考			